

伊香保アバンギャルズは、山賀ざくろがこれまでの活動の中で出会った、群馬出身で国内外で先鋭的な活動をしている、ダンスや演劇などの女性アーチストたちに声を掛け、2013年正月3日に伊香保温泉のホテル轟の大宴会場で、『伊香保アバンギャルズ 初夢大博覧会』と題した公演をするにあたり命名されました。若手からベテランまで、永遠のギャルたちによる、舞台芸術のジャンルを横断した繊細で力強いパフォーマンスはご好評をいただきました。同年6月には、すみだ川アートプロジェクト2013参加プログラムとして、浅草のアサヒ・アートスクエアにて、『伊香保アバンギャルズ 大江戸宵祭り』を開催。さらに同年12月には、群馬出身の男性アーチストも加わっての総勢15名による即興ジャムセッション『伊香保アバンギャルズ番外編師走の空想実験室』を前橋の清心幼稚園ホールで行いました。2014年には、今回の会場である交水社にて、3月と5月にそれぞれ開催された『ハシノマエ演劇祭』と『ダンスのをあある～朔太郎を踊る～』にメンバー数名がゲスト出演をいたしました。



撮影：小熊栄

ダンス Abe "M" ARIA

前橋市出身。高校在学中創作ダンス部にて踊り始める。その後様々な舞踏家・ダンサーのワークショップへの参加を経て、即興で踊ることを主体とした独自の稽古を開始。主な活動としてはソロ公演やミュージシャンとのライブを行う他、国内外のフェスティバルなどにも多数参加している。また路上などでも頻繁に踊り、劇場の枠にとらわれない身軽な活動を続けている。ソロ以外にダンスユニット「POP HEADS!」でも活動している。

<http://www.milmil.cc/user/abemaria/>

舞踏 今貂子

渋川市出身。1980-94年、白虎社に参加。海外 / 国内公演に出演。2000年、舞踏カンパニー「いのち座」結成。2005年、ヨーロッパツア。2007年より、日本型伝統劇場・五條會館で、舞踏公演開催。2012年「花軍」、2013年「閃光」で、文化庁芸術祭参加。芸能の源流にみられる「たまぶり(命の活性化)の力」に支えられたアバンギャルドな舞踏の探求を通じ、独自の境地を開拓。京都を拠点に国際的に活動を展開している。

<https://www.facebook.com/tenko.ima>



撮影：三村博史

コンテンポラリーダンス 鈴木優理子

大泉町出身。日本大学芸術学部卒業。2012年、横浜ダンスコレクション EX2012 審査員賞受賞。トヨタコレオグラフィアワード2012 ファイナリスト。これまで、国内外で作品を上演。身体と思考の関係に興味を持ち、日頃の疑問をダンス作品に立ち上げる事を試みている。

<http://yurikosuzuki.com/>



撮影：羽鳥直志

広未知沙

太田市出身。3歳よりクラシックバレエを学び、日本女子体育大学舞踊学専攻卒業。2010年よりダンスカンパニー「Co. 山田うん」の活動にダンサー、ワークショップアシスタントなどで参加するほか、バレエ教室の表現クラス講師、子供用の舞踊作品振付提供でも活躍。



撮影：齋藤優作

コンテンポラリーダンス 藤井咲恵 × 清水帆波 (24日) × 久保住絵 (25日)

藤井は沼田市、清水は高崎市出身。清水は高崎市にある認定NPO法人 Ballet Noah 所属。藤井も同団体の活動に参加しており、共に Fabien Prioville & Ballet Noah 「紙ひこうき」に出演。久保と藤井は日本大学芸術学部卒業。久保は「横浜ダンスコレクション EX コンペティションII」ファイナリスト。3人共、CxCというグループで活動しており、セッションハウスやd-倉庫等で作品を上演。

<http://cxdance.wix.com/dance/>

クラウン ラブリー恩田

太田市出身。フランスのフィリップ・ゴーリ工演劇学校にて演劇とクラウンを学ぶ。ソロショーア「内緒の話」や隔月で「ラブリー恩田のあそびないと」を展開中。ジャンルを問わず面白い人たちを集めたイベントの企画や、クラウン、マイム作品などの演出もしている。最近は落語会や芸能イベントでも活躍中。2006年より黒沢美香&ダンサーズに参加している。

<http://s.ameblo.jp/clownondakaoru/>



撮影：橋蓮二

演劇

小出和彦【脚本】



1967年前橋市出身。高校時代より演劇活動を始め演出、脚本、俳優を手がける。大学卒業後劇団結成、本格的に活動開始。1996年、前橋市舞台芸術活性化事業作品「橋屋」で作(共同執筆) / 演出をつとめる他、2011年には青山学院大学ワークショップデザイナープログラムを修了、演劇を通して地域教育にも関わる。2013年からはアーツ前橋の鑑賞サポーター研修に講師として参加。「作品主義の演劇」と「作品なき演劇」の両面から演劇を考える。



荒井正人【演出】

1953年埼玉生まれ。小学4年で群馬に。学生演劇を経て、共愛学園高校演劇部顧問となり40年。群馬県の高校演劇部会事務局長も10年強務める。大学時東京で小劇場運動の最中にいて、ホールでの芝居よりもコンセプチュアルな芝居を志向している。

小出 × 荒井作品 出演：地元女性演劇人・小出和彦・山賀ざくろ

演劇

なんばしすたーず



イラスト：エノモトヒロコ

演劇

根岸由季

1975年藤岡市出身。空つ風と義理人情に揉まれ、20歳まで過ごす。ダンサー・ヨガインストラクター。皮一枚剥いだ自分の中身を風に晒し燻製中。じっくり熟成。



ダンス 山賀ざくろ



撮影：小熊栄

前橋市出身。伊香保アバンギャルズ代表。2002年、JCDN踊りに行くぜ!!で突如全国デビュー。2013年、アーツ前橋内覧イベント「WALK あるくことからはじまる」パフォーマンス総合演出、同グランドオープンのセレモニーで披露された合唱曲「カゼイロノハナ」をプロデュース(作曲等)。2015年、石坂亥士らとの「かぐらだぶらプロジェクト」の創立に参加。ひとりでも、誰かとでも、絶妙なときも、脱線しても、未永くダンスを踊り続けます。

<http://yamagazakuro.com/>

「まちフェス2015」参加の他のパフォーマンスのご案内

『MW Performance』

発電するボールダンサーメガネと地元在住の美術作家村田峰紀によるパフォーマンス。

日 時 | 10月24日(土) 19:30~

出 演 | メガネ(ボールダンサー)・村田峰紀(美術作家)

会 場 | 中央通りアーケード Maebashi Works 前(千代田町2-7-17)

『伐倒のオリオン、開いた口から射し込む夕陽に照らされる廻廊』
[舞踏団 トンデ空静] の白塗り舞踏と生演奏でおバカな出し物。
オリオン通りが回廊劇場に!

日 時 | 10月24日(土) 18:00~18:45『vermiculation ~蠕動~』

10月25日(日) 17:00~18:00『excretion ~排泄~』

会 場 | オリオン通り特設劇場 料 金 | 投げ銭・おひねり制